

神さまによって、最初の人アダムとエバがつくられました。それは神さまの交わり、そして神さまがつくられたすべてのものを人が管理することをしていました。

しかし、そうした状態は続きませんでした。カテキズムは語ります。

問19 最初に人間は、創造された時のすばらしい祝福の状態にとどまりましたか。

答 いいえ。アダムとエバは、神さまの言葉に背き、罪を犯しました。

神さまはアダムに対して、善悪の知識の木の実をとって食べてはならない。食べると必ず死ぬと語られていましたが、アダムとエバは、蛇からの誘惑にあつて、善悪の知識の木の実をとって食べてしまいました。

問20 罪とは何ですか。

答 神さまの言葉に背くことです。神さまの言葉にひとつでも従わないならば、私たちは神さまの御前に罪人です。

問21 罪を犯した人間はどのようになりましたか。

答 人間は生まれながら悪へとかたむく罪人になってしまいました。神さまとの交わりを失い、神さまに背いて歩むようになり、神さまの怒りを受け、ほろびの死にさだめられました。

最初の人アダムとエバが、神さまとの約束を破って、罪を犯した結果、アダムとエバは死ぬこととなりました。神さまが人をつくられたとき、神さまは人を生きる者としてつくられたのであつて、死ぬことは考えられませんでした。

しかし、アダムとエバが罪を犯した結果、二人は死ぬこととなりました。そして彼らから生まれるすべての人が、生まれながらにして、死ぬことを避けることができなくなりました。つまり、すべての人が生まれながらに罪があり、また、毎日の生活で罪を犯しているからです。

しかし、神さまは、人が死ぬことを悲しまれます。なんとか生きて欲しいと願っておられます。だからこそ、神さまは、罪を犯したアダムとエバに対してこのように語られました。

15 「お前と女、お前の子孫と女の子孫の間に わたしは敵意を置く。

彼はお前の頭を砕き お前は彼のかかとを砕く。」

「お前」とは、アダムをそそのかした蛇のことですね。蛇であるサタンは、「彼」やがて来られるキリストによって頭を砕かれ、滅ぼされるのだと約束されました。サタンはキリストを十字架に架けて殺しましたが、キリストは復活したのであり、「かかどを砕いた」に過ぎないのだと、神さまは語られました。

神さまは、罪を犯して滅んでいく人間を、なおも愛してくださり、神さまを信じる人を、キリストにあつて救ってくださいます。

お祈りします。神さま、アダムと同じように私たちも罪を犯したにもかかわらず、イエスさまの十字架によって罪を赦し、救ってくださり、ありがとうございます。

このお祈り、イエスさまのおなめによって、お祈りします。アーメン